感染症対策等について(高校)

1. 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等に罹患、または発熱等で1月22日、2月10日に それぞれ受験できなかった志願者対象の入試を以下のように行います。

1月22日(土)推薦入試 → 2月5日(土)

2月10日(木)一般入試(併願優遇含む) → 2月18日(金)

- ※上記日程までに治癒しなかった場合は、個別に対応させていただき、別途試験日を設けます。
- 2. 出願後、試験日当日に以下の理由で受験できない可能性が出てきた場合、本校入試事務局まで、 試験日前日迄にご連絡ください。
 - ✓ 同居しているご家族が、新型コロナウイルスに感染して治癒が完了していない場合
 - ✔ 志願者が保健所より濃厚接触者に指定され、2週間経過していない場合
 - ※ただし、初期スクリーニングの結果が陰性であり、その後の検査結果においても陽性であることが判明していない場合には、その旨お伝えください。受験当日に無症状であれば、別室での受験が可能になります。
 - ✓ 志願者が発熱後、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの陰性の診断が医師よりなされていない場合
 - ➡当日はご欠席いただき、追試験のご案内をさせていただきます。上記以外で受験して良いかどうか判断に迷う場合にも、ご連絡ください。
- 3. 試験当日体調が悪く、朝のご自宅の検温で37度以上あった場合、電話でご連絡ください。
 - ➡当日はご欠席いただき、追試験のご案内をさせていただきます。<u>連絡なく欠席された場合には、</u> 追試験を受験することができません。
- 4. 受付時の検温で37度以上あった場合には、別室で待機していただき、再度検温していただきます。
 - →検温の結果、37度未満であれば、当日受験していただきますが、熱がさがらないようであれば、 ご帰宅いただき、追試験のご案内をさせていただきます。

◇安心して受験していただくため、感染防止対策を講じます

- ◆ 1 教室内での受験者数を制限して、密を避ける工夫をします。
- ◆ 面接の際にはパーティションを設置するなどの対策を講じます。
- ◆ 教職員は検温と体調チェックを行い、37度以上の発熱や体調不良の場合は勤務いたしません。 また、マスクを着用し、定期的な手洗いの励行と手指消毒を徹底します。
- ◆ 換気および衛生管理の徹底
 - 教室での換気をこまめに行います。
 - 受験生・保護者には検温、手指消毒、マスクの着用、手洗いにご協力をお願いします。
 - 保護者が試験開始時から終了時までお待ちいただく部屋は設けません。
 - 塾の先生方の応援をお控えいただくように、ホームページにお願いを掲載しています。

今後、社会情勢により、上記の記載事項に関して変更を余儀なくされる場合があるかもしれません。 その場合は、「受験上の注意」やホームページ上で、更新した情報をお伝えいたしますので、必ずご確 認をお願いします。